

人生の達人は、自立して活動し、 いつまでも輝きます

～社会とかかわり続け、まちとともに豊かな新しい人生を歩みます～

4 高齢の世代

私たちは、社会の一員として自立して活動し、四日市の歴史や文化、自然を愛することなど、価値観を伝承していくために、語り部や生き字引として、実践を通して、ほかの世代に引き継ぐ役割を果たします。また、自然にもアクティブにかかわり、緑の中を散歩したり、身近な水辺で憩える、自然を満喫できる四日市を守り築いていくために、新しい仕組みを支援し、積極的に活動し、いつまでも社会とかかわり続けていきたいと思えます。

(1) 培ってきた知恵を活用します

四日市が培ってきた「地域の知恵（人、知恵、文化、技術、工夫、風土）」を生かし、様々な活動に参加します

(2) 働き続けて社会に役立ちます

生きがいを持ち、自立して生きていくために、また、いつまでも世の中に役立つように、働く場を生み出し、四日市の産業を支えます。

使い捨ての時代から、再生循環型社会に変えるために、リサイクルやリユースを進めるNPOやボランティアといった新しい組織やベンチャービジネスを含む新産業に参加していきます。

(3) 安全で便利な生活空間づくりを

生活に便利で、働く場所にも近い市街地に住みたいと思います。そのため、住みやすい住宅や買い物場所（駅前商店街）や医療機関などが必要です。

安全で安心できる便利なまちにするには、バリアフリーの混合社会（Social Mix）をつくっていく必要があります。

(4) みんなが安心して自由に活動できるまちに

だれもが安全に移動することができて、移動を楽しめるまちにするためには、速ければ良いという価値観を変え、自分の足で歩き、バスや電車などの公共交

通機関を乗り継いで移動したり、乗り合い自動車などの新しい移動システムや、自立や移動を保障する環境が必要です。

また、だれもが自由に活動できて、個人が尊重される人間関係を築いていくために、差別意識をなくす心のバリアフリーを実現し、いつまでも輝き続けることができる場と機会が必要です。

